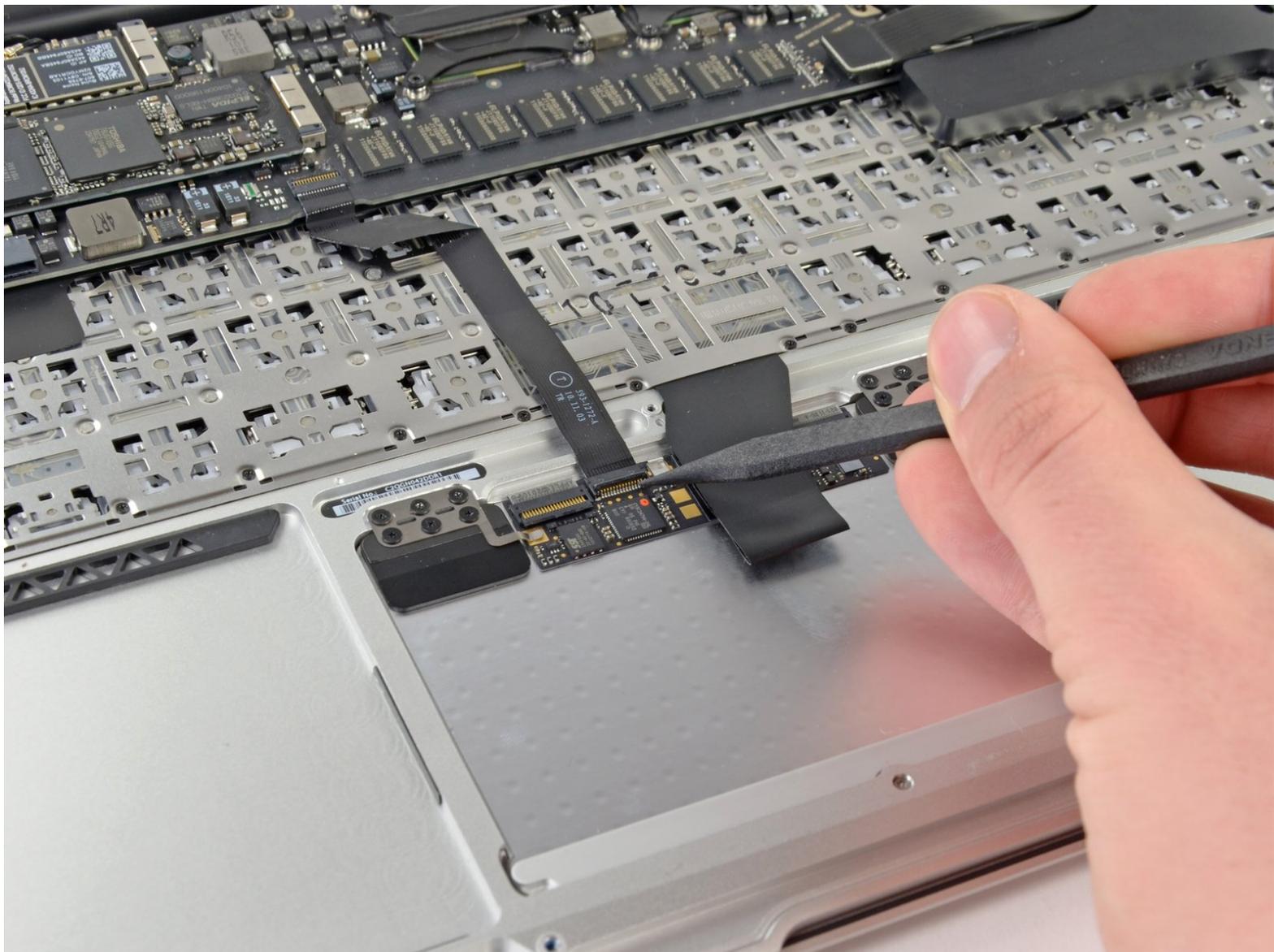




MacBook Air 13インチ Late 2010のトラックパッドの交換

このガイドを参照して、トラックパッドを交換しましょう。

作成者: Walter Galan



はじめに

このガイドを参照して、トラックパッドを交換しましょう。

ツール:

- MacBook Air 星形ペンタローブネジ用ドライバ (1)
- スパッジャー (1)
- T5トルクスドライバー (1)
- #000 プラスドライバー (1)

部品:

- MacBook Air 13" (Late 2010) Trackpad (1)
- MacBook Air トラックパッド用ブラケットとネジ (1)

手順 1 — 下部ケース



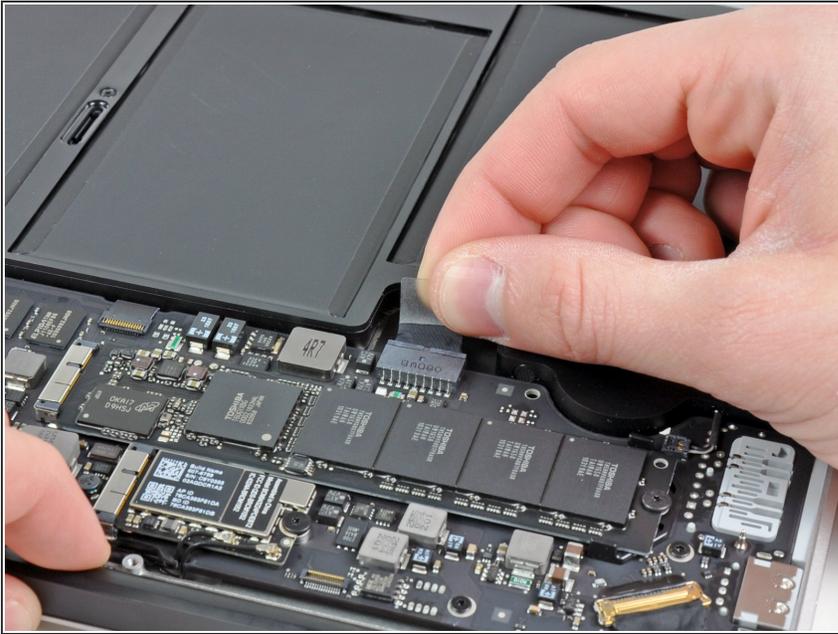
- ① 作業を始める前に、デバイスの電源を切り、デバイス本体を閉じて裏返し、タオルなど柔らかい表面上に載せてください。
- 次のネジを10本外します。
 - 9 mm 星形ペンタローブネジ—2本
 - 2.6 mm 星形ペンタローブネジ—8本
- ① この星形ペンタローブネジを外すには特殊ドライバーが必要です。[こちら](#)からご購入できます。

手順 2



- 指をディスプレイと下部ケースの間に差し込み、Airから下部ケースを持ち上げます。
- 下部ケースを取り出して、傍に置きます。

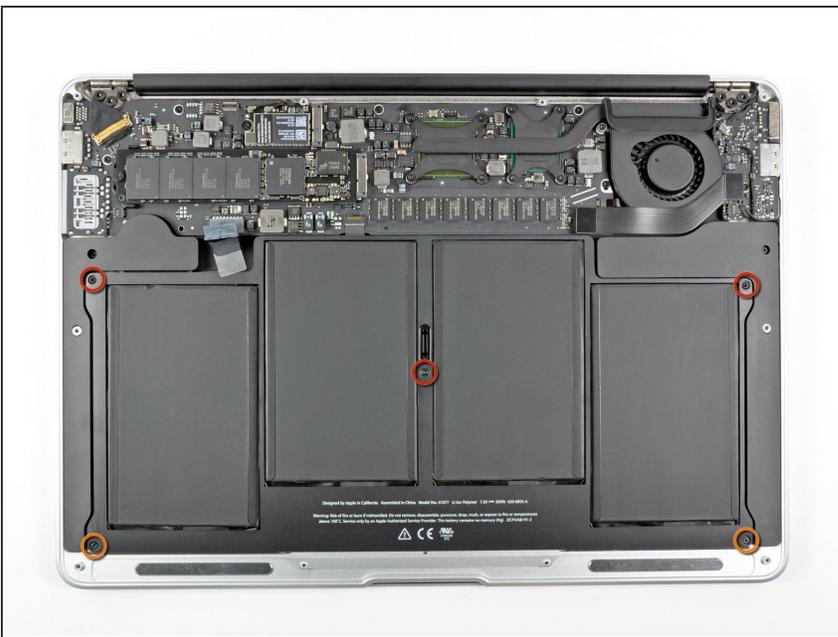
手順 3 — バッテリー



- バッテリーコネクタに付いている透明プラスチックのプルタブを掴み、Airの前方に向けて引っ張り、ロジックボードからバッテリーを外します。

⚠️ コネクタを外すときにコネクタを上を持ち上げないでください。

手順 4



- バッテリーを上部ケースに固定している次の5本のネジを取り外します:
 - 6.3mm T5トルクスネジ 3本
 - 2.4mm T5トルクスネジ 2本

手順 5

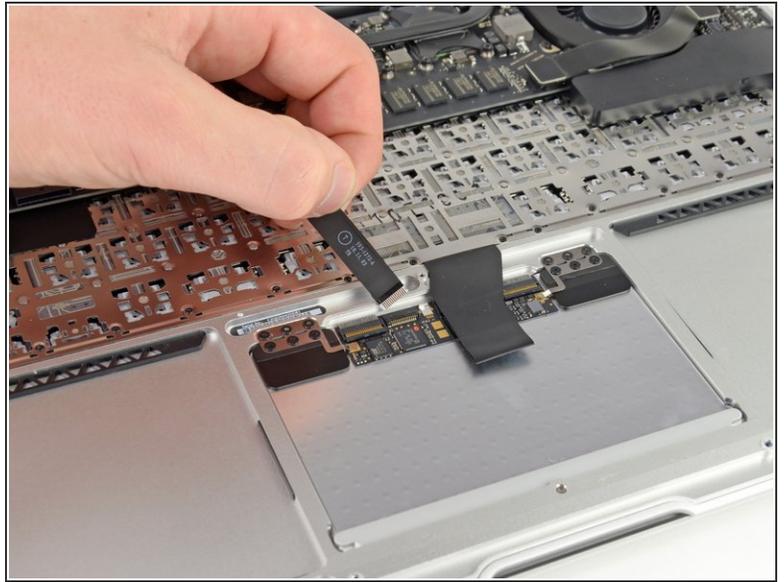
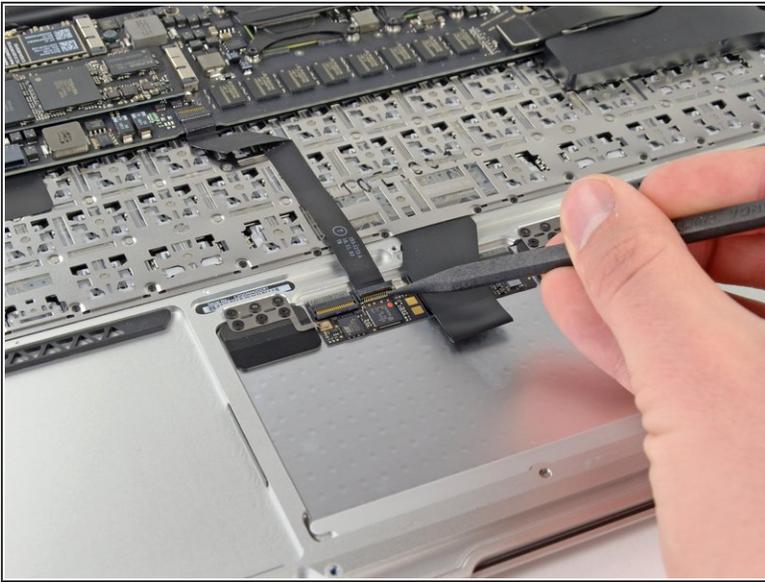


⚠ バッテリーを取り扱う際は、露出したリチウムポリマーセルに接触したり押さえたりしないでください。

- ロジックボード付近の端からバッテリーを持ち上げ、上部ケースから取り出します。
- ☑ この修理ガイドを完成したら、新しく装着したバッテリーの[カリブレーション](#)を行なってください。
 - 100%になるまで充電します。充電後も最低2時間はプラグを繋げたままにします。それからプラグを外して、通常通り使用しながら、自然に放電させます。バッテリー残量小のサインが表示されたら、これまでの作業を保存して、スリープ状態になるまで放置してください。スリープ状態に入ったら、少なくとも5時間置きます。それから一気に100%まで充電します。
 - 新しいバッテリーを装着後、通常通り作動しない場合は、[MacBook ProのSMCをリセット](#)しなければならない可能性があります。

- 交換用バッテリーは、プラスチック製のライナーやフィルムが付属している場合があります。プラスチックフィルムは簡単に取り外せるので、装着前に外してください。ライナーは厚く、穴を開けてしまうアクシデントに対する防御層として機能します。ライナーはバッテリーから外さないでください。

手順 6 — トラックパッド

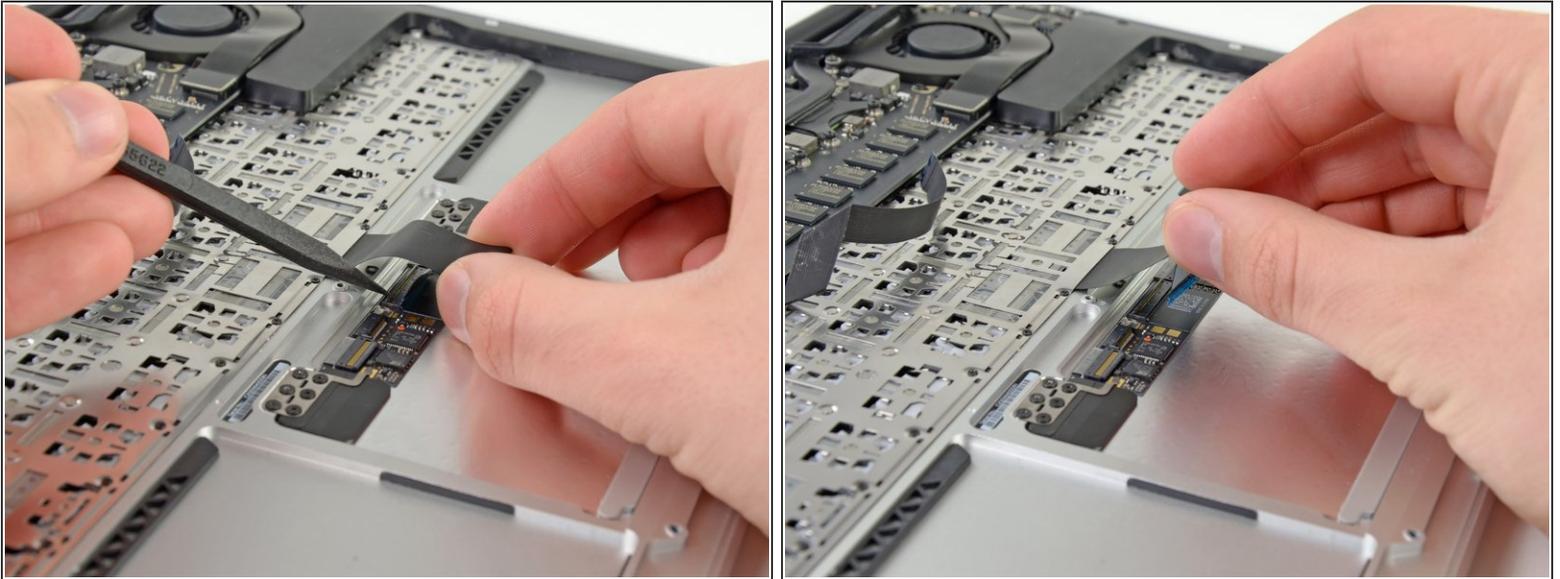


- スパッツァーの先端や指の爪を使って、トラックパッドリボンケーブルのZIFソケット上の固定フラップを跳ね上げます。

⚠ ソケットではなく、蝶番で動く固定フラップ(ケーブルの反対側)のみを跳ね上げているか確認してください。

- Airの背面端に向けて、ソケットからトラックパッドのリボンケーブルをまっすぐ引き抜きます。

手順 7

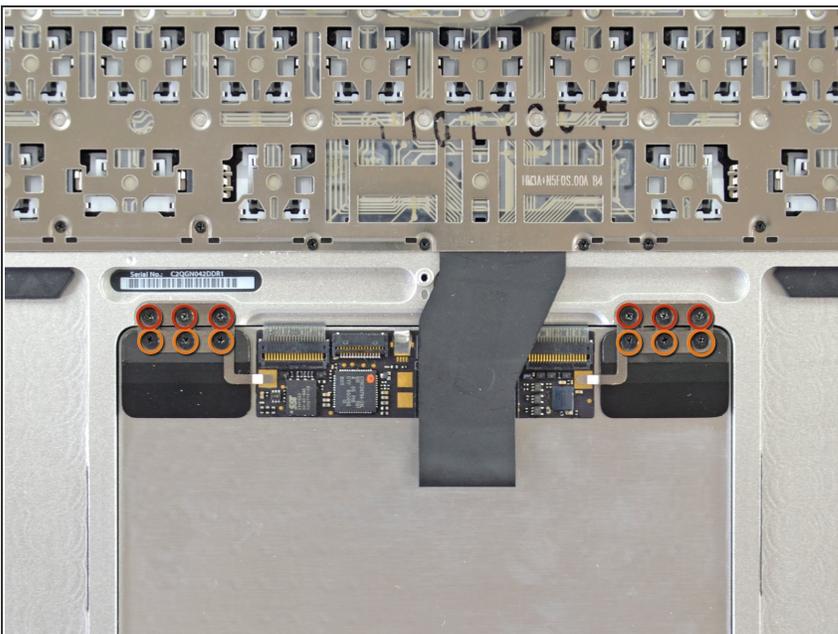


- 片手でキーボードのリボンケーブルを注意深く持ち上げながら、スパッジャーの先端や指の爪を使って、キーボードリボンケーブルのZIFソケット上の固定フラップを跳ね上げます。

⚠ ソケットではなく、蝶番で動く固定フラップのみを跳ね上げているか確認してください。

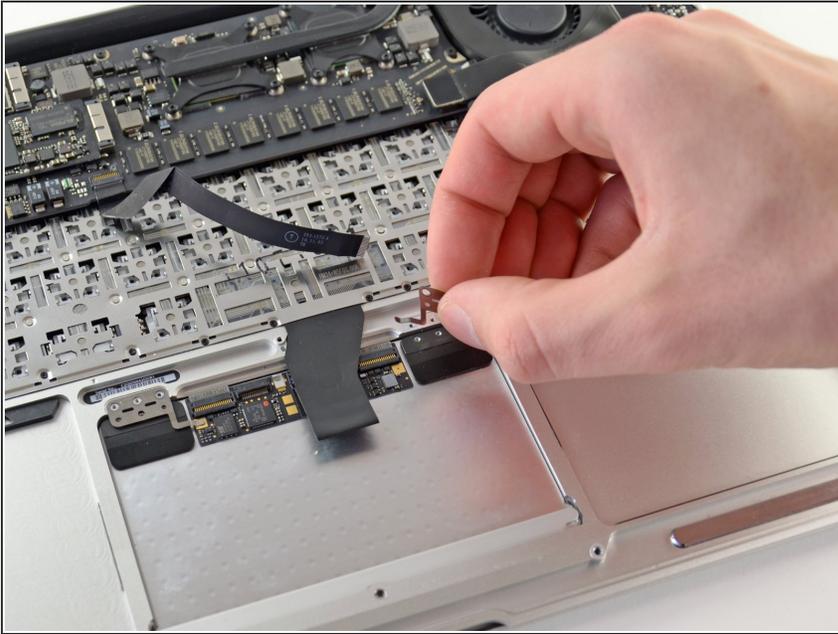
- Airの前面端に向けて、ソケットからキーボードのリボンケーブルをまっすぐ引き抜きます。

手順 8



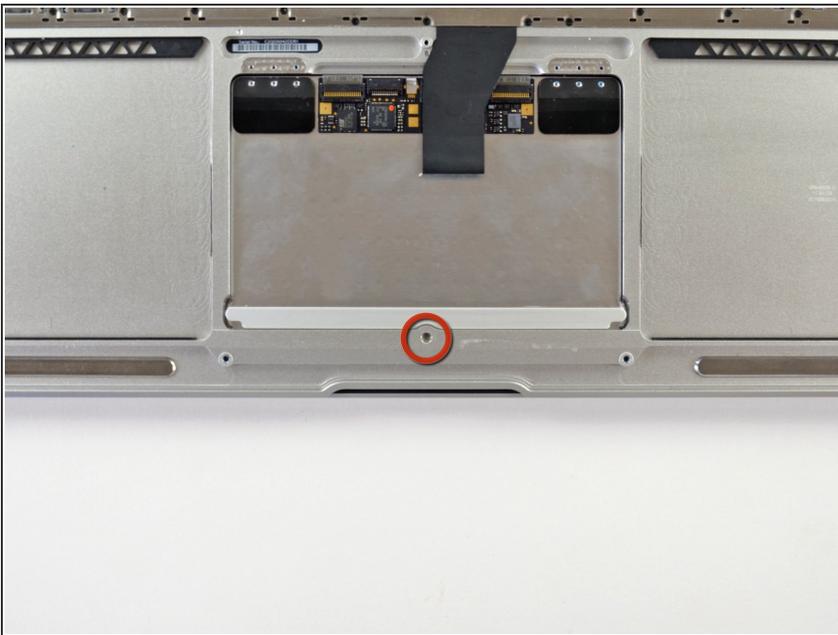
- 次の12本のネジを外します。
 - 上部ケースにトラックパッドを固定している1.6 mmプラスネジを6本外します。
 - トラックパッドにトラックパッドブラケットを固定している1.6 mmプラスネジを6本外します。
- #000プラスネジで対応できますが、JIS #000も使用することができます。

手順 9



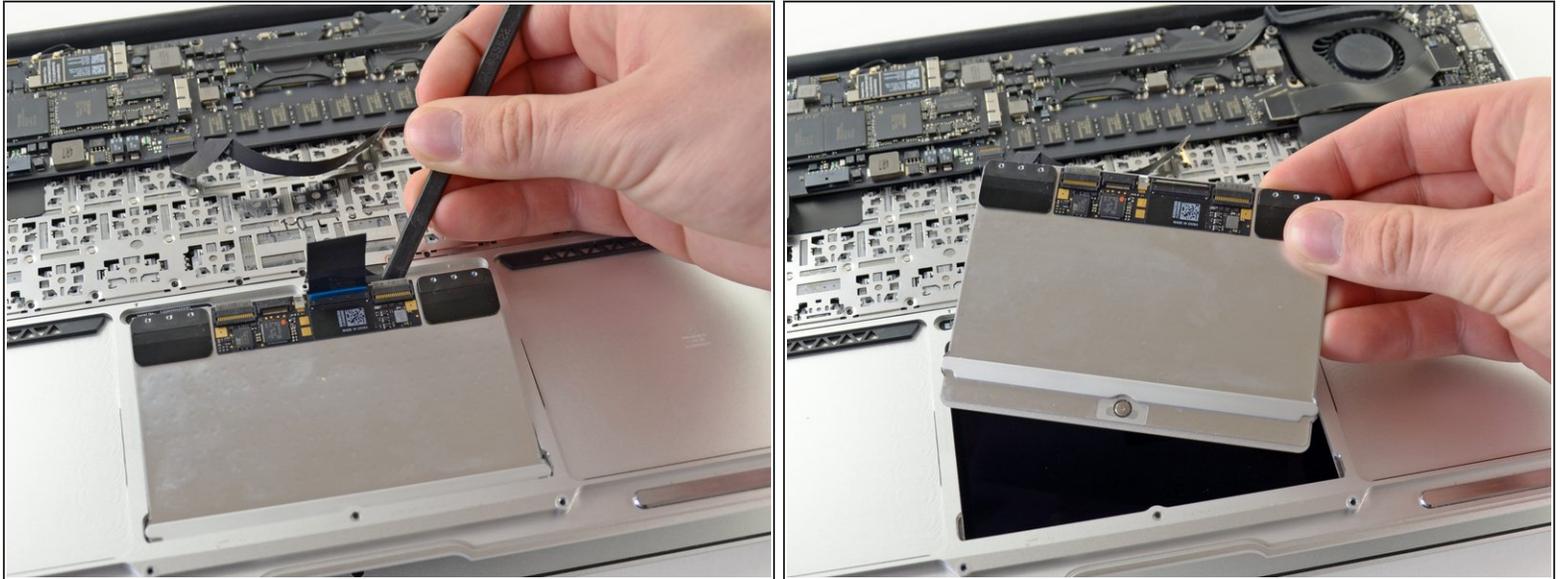
- 上部ケースから左右のトラックパッドブラケットを取り外します。

手順 10



- 上部ケースの正面端付近の穴から 1.4 mm T5トルクスセットネジを外します。
- ★ 再組立ての際は、このセットネジを締めすぎないでください。ある地点を超えると、ボタンがクリックしなくなります。トラックパッドの可動する側の動くスペースを最小限になるようにセットネジを調整します。

手順 11



- スパッツァーの平面側先端を使って、キーボードに最も近いトラックパッドの端を上部ケースに取り付けられているブラケットから慎重に持ち上げます。
- 上部ケースからトラックパッドを取り出します。

デバイスを再度組み立てるには、この説明書の逆の順番で組み立ててください。